



# Stories for the 65th English Reading Contest 2021

[2021年度 第65回(前期)英語朗読コンテスト テキスト]

もっと

英語に自信をつけたい!



英語朗読

コンテスト

## 朗読のチェックポイント

- ① Flow  
すらすらと流れる (flow) ように読んでいるかな?
- ② Pronunciation  
発音 (pronunciation) や音の高低と強弱を正しく読んでいるかな?
- ③ Character  
登場人物 (characters) になりきって読んでいるかな?
- ④ Drama  
表現力たっぷり (dramatic) に読んでいるかな?
- ⑤ Attitude  
自分から進んで、楽しんで読んでいるかな?

模範 CD を何度も  
聞いて練習しよう!



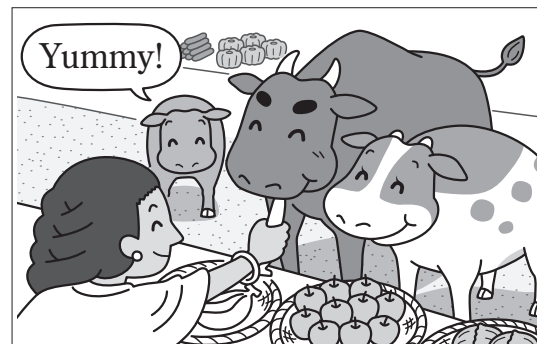
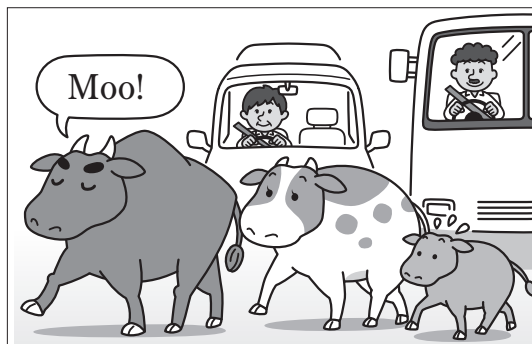
教育開発出版株式会社



## A Happy Country

- ① A mother cow, father bull, and baby calf walk into a busy street.
- ② The calf is scared. "Moomoo! Cars and buses everywhere!" Beep, beep! Honk, honk! Noisy horns.
- ③ "Moo. No worries, baby. They'll stop," says Mama.
- ④ Mama is right. The traffic stops, and the street becomes quiet.
- ⑤ The calf shouts, "Yippie!"
- ⑥ They cross the street, and the traffic moves again.
- ⑦ They arrive at a market.
- ⑧ "Hurray! Lots of food everywhere!" says Papa.
- ⑨ "Munch, munch! Yummy!" They eat.
- ⑩ "India is great! We love it here!" They smile.

(86 words)



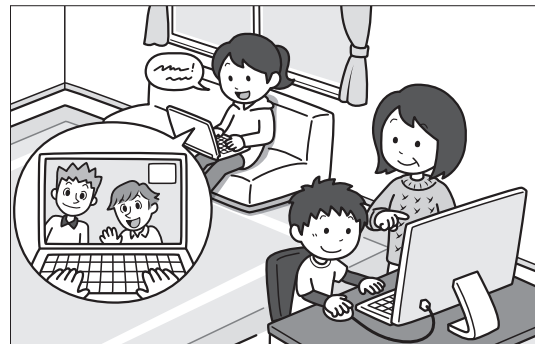
くに  
しあわせの国

- ① お母さん<sup>かあ</sup>牝牛<sup>めうし</sup>とお父さん<sup>とう</sup>雄牛<sup>おうし</sup>と赤ちゃん<sup>あか</sup>子牛<sup>こうし</sup>が混んだ<sup>こんだ</sup>道路<sup>どうろ</sup>に歩いて<sup>ある</sup>来<sup>き</sup>ます。
- ② 子牛<sup>こうし</sup>は怖<sup>こわ</sup>がっています。「モーモーッ！ どこもかも車<sup>くるま</sup>とバス<sup>ばす</sup>だらけ！」 ビービー！ ブップー！ うるさい<sup>けいてき</sup>警笛<sup>けいてき</sup>。
- ③ 「モー。心配<sup>しんぱい</sup>ないわよ、チビちゃん。みんな<sup>みんな</sup>止<sup>と</sup>まって<sup>と</sup>くれるから」とママ<sup>ママ</sup>が言<sup>い</sup>います。
- ④ ママの言<sup>い</sup>う通<sup>と</sup>りです。交通<sup>こうつう</sup>が止<sup>と</sup>まって、道路<sup>どうろ</sup>が静<sup>しず</sup>かにな<sup>な</sup>ります。
- ⑤ 子牛<sup>こうし</sup>が声<sup>こゑ</sup>をあげます。「ワーイ！」
- ⑥ 彼<sup>かれ</sup>らが道<sup>どうろ</sup>路<sup>ろ</sup>をわたると、交通<sup>こうつう</sup>が再<sup>さい</sup>開<sup>かい</sup>します。
- ⑦ 彼<sup>かれ</sup>らは市<sup>いち</sup>場<sup>ば</sup>にや<sup>き</sup>って来<sup>き</sup>ます。
- ⑧ 「バンザイ！ どこもかも食<sup>た</sup>べ物<sup>もの</sup>だらけ！」 とパパ<sup>パパ</sup>が言<sup>い</sup>います。
- ⑨ 「ムシャ、ムシャ！ うまい！」 みんなで食<sup>た</sup>べます。
- ⑩ 「インド<sup>インド</sup>ってす<sup>す</sup>ごい！ ここ<sup>ここ</sup>大<sup>だい</sup>好<sup>す</sup>き！」 みんながほほえ<sup>ほほえ</sup>みます。

# Homeschooling

- ① Kimi was sad. Her homestay in London was canceled.
- ② “Ahh, ughh... I hate the coronavirus. I cannot study abroad!”
- ③ Her younger brother giggled. “Haha. You can do a ‘homestay’ by staying home!”
- ④ Their mother said, “I will homeschool you!”
- ⑤ “I’m doing remote work. I can teach you. Here, come!”
- ⑥ “Hooray!” Kimi’s brother ran to the mother’s desktop.
- ⑦ Kimi brought her laptop.
- ⑧ They clicked the mouse. Pop! Bing! Buzzz.... Humm....
- ⑨ Their mother said, “You can study anything!”
- ⑩ “I want to study computers. I’ll search the Internet,” said the brother.
- ⑪ “I want to study English online! Yay!” said Kimi.
- ⑫ Now she learns English by chatting with her remote “host family.”

(108 words)



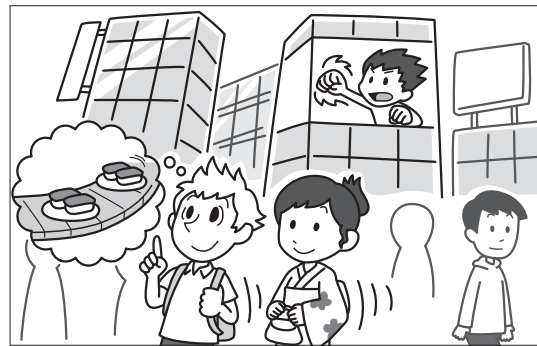
## ホームスクーリング

- ① 喜美が悲しんでいました。ロンドンのホームステイがキャンセルされたのです。
- ② 「ああ、もう…コロナウイルス大嫌い。留学できないんだもの！」
- ③ 弟がクスクス笑いました。「ハハ。ステイホームしたまま『ホームステイ』できるじゃない！」
- ④ お母さんが言いました。「ホームスクーリングしてあげるわ！」
- ⑤ 「今はテレワークしているから、教えてあげられるわよ。さあ、おいで！」
- ⑥ 「やったー！」 喜美の弟はお母さんのデスクトップ（コンピュータ）へと走って行きました。
- ⑦ 喜美は自分のノートパソコンを持って来ました。
- ⑧ 彼らはマウスをクリックしました。ポン！ ピッ！ ズズ…。ブーン…。
- ⑨ お母さんが「何でも勉強できるわよ！」と言いました。
- ⑩ 「ぼくはコンピュータの勉強をしたいな。ネットサーチをするぞ」と弟が言いました。
- ⑪ 「私はオンラインで英語を勉強したい！ 最高！」と喜美が言いました。
- ⑫ 彼女は今では遠くの『ホストファミリー』と（コンピュータで）チャットしながら、英語を学んでいます。

# Anime Fever

- ① Mario was waiting for his friend by the famous dog statue, *Hachiko*.
- ② He was happy when Haruhi arrived. “Wow, you’re *kawaii*!”
- ③ “Is this a real *kimono*? Or are you doing a cosplay from an anime?” he asked.
- ④ Haruhi answered, “Actually, this is a *yukata*. You know many Japanese words!”
- ⑤ “I learned them from anime. Many words are now part of English.”
- ⑥ “Like our *katakana* English? Some people call it ‘Japanglish’.”
- ⑦ “Haha, that’s funny. Like what?” asked Mario, chuckling.
- ⑧ “I drink coffee and ride a bus. I watch TV, eating pizza,” Haruhi said.
- ⑨ Mario said, “But I like *tempura*! Well, let’s go and see that big-hit anime movie!”
- ⑩ “Yeah, cool! Then let’s go eat somewhere.”
- ⑪ “I want to eat at a sushi train place. Mmm.... Yum-yum!”

(125 words)



## アニメフィーヴァー

- ① マリオは、有名な犬の像ハチ公のそばで友だちを待っていました。
- ② 彼は春陽が到着すると大喜びです。「わあ、かわいい！」
- ③ 「これ、本物のキモノなの？ それともアニメのコスプレをしてるの？」と彼はたずねました。
- ④ 春陽が答えました。「実は、これはユカタなの。日本語いっぱい知ってるのね！」
- ⑤ 「アニメで覚えたんだ。今ではたくさんの言葉が英語になっているよ」
- ⑥ 「カタカナ英語のようなもの？ それを『ジャパングリッシュ』と呼ぶ人もいるのよ」
- ⑦ 「ハハ、おもしろいな。例えばどんなの？」 マリオがクスクス笑いながら聞きました。
- ⑧ 「コーヒーを飲んでからバスに乗ります。ピザを食べながらテレビを見ます」春陽が言いました。
- ⑨ マリオが言いました。「でもぼくはテンプーラが好き！ じゃあ、あのビッグヒットアニメ映画を見に行こう！」
- ⑩ 「うん、いいわね！ そのあと、どこかで食事をしましょう」
- ⑪ 「ぼく、回転ずしのお店で食べたいな。ウムムム…。おいしい！」